

経営者として知るべき

B C P (事業継続計画) の本質

～倒産を未然に防ぎ、売上アップにつなげる～

中小企業だからこそ必要なBCPとは



日時

7月19日(木)

14:30～17:00 (受付開始14:00)

無料

会場

エッサム神田ホール2号館

4階大会議室 (詳細は裏面)

対象

都内に主たる事業所がある中小企業の方
都内中小企業の支援機関の方

70名(先着順)

※講師と同業の方やコンサルタントの方は
お断りさせていただきます。



災害リスク評価研究所 代表
立正大学外部研究員
防災計画・BCPコンサルタント

松島 康生氏

1986年に東洋大学を卒業後、大手都市開発デベロッパーを経て朝日航洋株式会社(トヨタグループ)へ。主に国や自治体向け防災コンサルタントのプロデューサーとして地震被害想定やハザードマップ、地域防災計画、国民保護計画などの業務に多数携わり、国土交通省の都市防災委員も務める。東日本大震災をきっかけに、これまでの経験や実績を民間企業や要配慮者施設向けに役立てたいと考え、2012年に災害リスク評価研究所を設立。企業向けには災害時のリスクを詳細に調査し、業種や事業規模に合わせたムダ・ムリ・ムラのない防災計画/BCP(事業継続計画)の策定支援、防災施策のアドバイス、防災研修セミナーなどを行う。また、NHKをはじめ多くのテレビや新聞・雑誌に出演している。

災害リスク評価研究所 代表／ 立正大学外部研究員／防災計画・BCP
コンサルタント

松島 康生 氏



ご存知ですか？東日本大震災の影響で倒産した企業は1800件以上、そのうちの9割は直接被害を被っていない間接型倒産なのです。うち560件は東京都の企業でした(東京商工リサーチ調べ)。

予測不能なリスクから会社を守るのみならず、戦略にもつながるBCPとはいったいどのようなものなのでしょうか。中小企業にとってなぜBCPが必要で、どのような効果が期待できるのでしょうか。

本セミナーでは、事前に聴講者からいただいた質問に応えながら、会社を守り、成長・発展させるBCPの秘訣をお伝えします。これからBCPを作成しようとお考えの中小企業の方はもちろん、見直しの方もご参加ください。

会場案内

エッサム神田ホール2号館 4階大会議室

●アクセス

JR「神田駅」東口・北口・西口 徒歩2分
東京メトロ銀座線「神田駅」4番出口 徒歩2分

●住所

東京都千代田区内神田3-24-5



申込方法

- ① 会社ホームページからフォームに入力
⇒ <http://www.tokyo-kosha.or.jp/topics/1806/0019.html>
- ② またはFAXで申込書を送信



【FAX送信先】 FAX:03-3251-9372

BCP普及啓発セミナー参加申込書		会社名：
資本金：	万円	従業員数：
TEL		所在地：
E-mail		業種：
参加者	氏名： 氏名：	部署／役職： 部署／役職：
講師に聞きたいこと		
BCP策定状況	未策定 ・ 策定中 ・ 策定済み ・ 策定支援側	